

2026 年

9 月号

さんいく保育園清澄白河

園だより



〒135-0021 江東区白河4丁目9番25号 パークハウス清澄白河タワー2階

TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:<http://www.san-ikukai.or.jp>

○年 間 聖 句 涙と共に種を蒔く人は喜びの歌と共に刈り入れる。

詩編 126 編 5 節

●9 月の聖句 「見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください。」ルカによる福音書 15 章 6 節

先月 20 日は、「おみせやさんごっこ」の日でした。月の初めから、それぞれのクラスで子どもたちが商品を手作りして、この日をずっと楽しみにしていました。当日は浴衣や甚平で登園する姿も多く見られ、保護者との会話の折にお目当ての商品が決まっている様子も感じられました。10 時前の開店を迎えると、会場のひつじ・ろば室のあちこちから、「いらっしゃい、いらっしゃい」と売り子さんの元気な呼び込みの声が聞こえてきました。お客さんの子どもたちは買い物用の紙袋と手作りのお財布に入った「お金」を大事そうに抱えて、目移りしながらお店を回っていました。はじめてお買い物をするうさぎの子どもたちは会場に入る前からドキドキした様子。ちゃんとお買い物できるか、そばにいるこちらもドキドキしてきます。お目当ての商品が売り切れちゃっても代替りの商品を探す気持ちの切り替えなど、成長した姿を感じます。今年は「音楽フェス」も同時に開催、ろば室側のミニステージで歌うアイドルをボンボンや団扇を持って声援する子どもたち、当日マイ保育園ひろばで訪れた親子も熱演を見守っていただきました。翌日はひよこぐみとあひるぐみで、「夏まつり」を行いました。初めての取り組みに子どもたちはワクワクで、みんなとってもよい笑顔で楽しんでくれていました



神さまにとって、私たちは誰一人として代替りのいない特別な存在です。文頭の聖句は、大きな群れの中にいても、小さな一人が迷えば探し出し、見つかった時には心から喜び迎えてくださる深い愛情を表しています。保育園生活の中で子どもたちは、時に思い通りにいかずに迷ったり、悩んだりすることがあります。私たちは 一人ひとりの気持ちにしっかり寄り添い、小さな変化や成長を見逃さずに優しく受け止めたいと考えています。ご家庭と手を携えて、子どもたちの「できた!」、「うれしい!」という輝く瞬間と一緒に喜び合える 9 月にしたいと願います。

園長 福永 隆

さんいく保育園 清澄白河

